

法人単位資金収支計算書
(自)令和 4年 4月 1日(至)令和 5年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	就労支援事業収入	15,100,000	14,361,633	738,367	
	障害福祉サービス等事業収入	112,915,000	105,510,583	7,404,417	
	経常経費寄附金収入	12,000	10,000	2,000	
	受取利息配当金収入	10,000	1,007	8,993	
	その他の収入	112,000	158,740	△ 46,740	
	事業活動収入計(1)	128,149,000	120,041,963	8,107,037	
	支出				
	人件費支出	83,010,000	78,087,501	4,922,499	
	事業費支出	14,163,000	11,603,143	2,559,857	
事務費支出	14,601,000	10,501,111	4,099,889		
就労支援事業支出	15,090,000	14,242,340	847,660		
事業活動支出計(2)	126,864,000	114,434,095	12,429,905		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	1,285,000	5,607,868	△ 4,322,868		
施設整備等による収支	収入				
	固定資産売却収入		50,000	△ 50,000	
	施設整備等収入計(4)		50,000	△ 50,000	
	支出				
	固定資産取得支出	6,200,000	2,272,490	3,927,510	
施設整備等支出計(5)	6,200,000	2,272,490	3,927,510		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 6,200,000	△ 2,222,490	△ 3,977,510		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	2,500,000		2,500,000	
	その他の活動による収入	15,000	11,770	3,230	
	その他の活動収入計(7)	2,515,000	11,770	2,503,230	
	支出				
その他の活動による支出	15,000		15,000		
その他の活動支出計(8)	15,000	0	15,000		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,500,000	11,770	2,488,230		
予備費支出(10)	1,100,000	—	640,000		
△ 460,000					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 3,055,000	3,397,148	△ 6,452,148		
前期末支払資金残高(12)	60,062,158	60,062,158	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	57,007,158	63,459,306	△ 6,452,148		

予備費支出460,000円は、福利厚生費支出265,800円、保守料支出34,200円、保険料支出30,000円、車輛費支出120,000円、租税公課支出10,000円への充当である。